

令和4年3月1日

RRCS会員の皆様

リサイクル分科会
明治大学 小山 明男

JIS化へ向けて「粒状化骨材試験」のご依頼について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素はRRCSの活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、RRCSのリサイクル分科会では、戻りコン・残コンから製造する粒状化物を規格・標準化するために議論を重ね、試験を開始してきました。

試験結果から一定の水準を満たすだろうと評価し、2022年4月から始まるJIS改定委員会に提案書を提出する運びとなりましたが、リサイクル分科会の生コンプラント数ではデータ不足が懸念されます。

JIS規格の性質上、標準値を探るために全国各地の工場での試験を実施する予定です。

JIS改定委員会まで時間のない状況ですが、試験結果を集めるためリサイクル分科会以外の生コンプラント様へご協力をお願いしております。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮でございますが、

別紙要領にて試験協力をしていただきたくお願い申し上げます次第でございます。

記

1. 試験期間 令和4年3月1日 ～
2. 試験内容 ①品質試験：生コンクリートを粒状化し、粒状化骨材の品質を確認する。
②性能試験：粒状化骨材を使用したコンクリートの性能を確認する
3. 試験項目 ①品質試験
表乾密度 (g/cm³)、絶乾密度 (g/cm³)、吸水率 (%)
微粒分量 (%)、粗粒率、5mmふるい通過割合 (%)
②性能試験
スランプ、空気量、コンクリート温度、圧縮強度(材齢7日、28日)
4. 費用に関して 粒状化材(剤)に関しては、ご提供いたします。
その他、材料費(生コン1m³程度)、作業費等に関しては
ご負担いただくことになります。